

平成30年度下半期指定管理者管理運営状況シート

様式 3

●施設の概要

施設名	岐阜市少年自然の家	所管課	教育委員会 青少年教育課
所在地	岐阜市山県北野2081番地		
指定管理者名	公益財団法人 岐阜市教育文化振興事業団		
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日		
選定方法	<input type="checkbox"/> 公募 <input checked="" type="checkbox"/> 非公募		
料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 使用料 <input type="checkbox"/> 利用料金 <input type="checkbox"/> 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	132,574,320円		
施設の設置目的	少年が自然に親しみ、自然の中で集団宿泊生活を通じてその情操や社会性を豊かにし、心身を鍛練し、もって健全な少年の育成を図る		
施設概要	宿泊棟、キャンプ場、多目的ホール、研修室(4)、音楽室、和室、クラフト室		

●利用状況

	H30 下半期	H30 上半期	H29 下半期	H29 上半期	H28 下半期
利用者数(単位:人) 団体数(単位:団体)	9,573 264	14,836 474	10,459 274	16,509 540	10,960 274
開所日数(単位:日)	145	156	144	158	138
団体利用可能日数(単位:日) ※1	145	155	141	156	136
団体利用実績日数(単位:日)	126	151	118	156	126
施設稼働状況(単位:%) ※2	86.9	97.4	83.7	100.0	92.6

※1 【開所日数】-【施設メンテナンス等により利用できない日数】 ※2 【団体利用実績日数】÷【団体利用可能日数】

●業務の履行確認

区分	確認事項	履行状況
利用者サービス	①供用日・供用時間の遵守 ②適切な人員配置 ③広報の方策 ④苦情への対応	①岐阜市少年自然の家条例施行規則を遵守している。 ②指定管理者仕様書に基づき、適切な人員配置、管理を行っている。 ③ホームページ、パンフレット、チラシ等による広報活動のほか、出前講座等を通して、他施設の利用者にも直接呼びかけを行っている。 ④迅速かつ丁寧な対応を行っている。
指定事業自主事業	○受入事業を実施 ○下記主催事業を実施 ①家族対象事業 ②子ども対象事業 ③市民対象事業 ○下記自主事業を実施 ①「自然体験ミニイベント」 ②「三輪北文化のつどい」への事業協力(地元への事業協力)	○受入事業 ・250団体8,148人を受入れ ○主催事業 ①4事業6回に98家族336人が参加 ②1事業1回に44人が参加 ③1事業1回に648人が参加 ○自主事業 ①1事業2回に330人が参加 ②自然の家コーナーに50人が参加

<p>指定事業 自主事業</p>	<p>○研修・啓発事業を実施</p> <p>①「自然体験活動実技研修会」</p> <p>②「ボランティアスタッフ研修会」</p> <p>③出前講座の実施</p> <p>④自然情報の発信</p> <p>○研究・開発事業を実施</p>	<p>○研修・啓発事業</p> <p>①1事業3回に41人が参加</p> <p>②1事業1回に26人が参加</p> <p>③出前講座16回に484人が参加 ・自然の家の利用者に含まれないが、公民館や青少年会館等で出前講座を多岐にわたり行い、自然の家の啓発に努めた。 ・おもな出前講座 ごう子ども会、加納西認定こども園、東青少年会館等</p> <p>④下記の取組みを実施 ・「自然の家だより」「季節の散策マップ」の発行 ・岐阜市自然・環境活動情報サイト「ぎふネイチャーネット」への投稿</p> <p>○研究・開発事業 ・出前講座用の活動メニューの開発 ・各種職員研修の実施 ・周辺の動植物調査及びデータ収集 ・「自己課題」への取組み</p>
<p>施設管理</p>	<p>①日常・定期清掃業務</p> <p>②寝具クリーニング</p> <p>③空気環境測定</p> <p>④水質検査</p>	<p>①【日常】開所日は毎日実施 【定期】10月・12月・3月に実施</p> <p>②2月・3月に実施</p> <p>③11月・1月・3月に実施</p> <p>④2月に実施</p> <p>※その他、仕様に基づき適正に実施 職員による施設点検(整備) 【館内外点検】 ・団体の退所時 ・休所日前、休所日後 【キャンプ場】【散策道】 ・団体の活動前、荒天後</p>
<p>施設修繕</p>	<p>①迅速な修繕の実施</p> <p>②指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備の実施</p>	<p>①迅速な修繕の実施例 ・浴槽の温度が安定しない。 ⇒風呂センサー温度指示調節器の取換修繕をした。 ・シャワーの温度が上がらない。 ⇒ミキシングバルブの取換修繕をした。 ・経年劣化により、炊事場の物置が腐食している。 ⇒取換修繕をした。</p> <p>②指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備の実施例 ・キャンプ場器具庫入口の階段修繕、人口芝張り替え ・下足箱の扉金具付け替え ・ウォークラリー、オリエンテーリングコース整備 ・活動備品の点検、修繕 (杵と臼の研磨、ゴムボート破れ修理)</p>
<p>危機管理・ 法令遵守</p>	<p>①個人情報の保護</p> <p>②非常時の対応策</p> <p>③関係法令の遵守</p>	<p>①下記の取組みを実施 ・個人情報保護体制について、窓口やホームページで公開している。 ・個人情報保護担当者を配置している。 ・「個人情報保護研修会」を実施している。</p> <p>②下記の取組みを実施 ・各種安全マニュアルの見直し、改善を図り、適切にその運用を行っている。 ・ウォークラリー、オリエンテーリングのコース点検、巡回を適切に行っている。 ・消防訓練、防火設備等の管理を適切に行っており、継続して「表示マーク(金)」の交付を受けている。</p> <p>③下記の取組みを実施 ・岐阜市少年自然の家条例、岐阜市少年自然の家条例施行規則等、関係法令を遵守している。</p>

●利用者評価

<p>利用者アンケートの実施状況</p>	<p>○受入事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「利用者アンケート」…すべての利用団体を対象に実施 質問内容:「利用全般」「職員の対応」など</li> <li>・「野外学習アンケート」…利用した小学校(抽出)を対象に実施 質問内容:自然の家の3つの願いの達成度</li> <li>・聞き取りによる調査…各活動に対応した職員が要望等の聞き取りを実施</li> </ul> <p>○主催事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「参加者アンケート」…すべての主催事業で実施 質問内容:事業の満足度、自然の家の3つの願いの達成度など</li> <li>・聞き取りによる調査…各活動に対応した職員が要望等の聞き取りを実施</li> </ul>
<p>利用者アンケートの実施結果</p>	<p>○受入事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「利用者アンケート」 ※カッコ内は「大変満足」「満足」の合計が全体に占める割合</li> <li>①回収枚数 120枚</li> <li>②各項目の満足度・主な意見</li> </ul> <p>「利用全般」 ( 99.1% ): 大変満足72.6% 満足26.5% 普通 0.9% 不満0.0% 大変不満0.0%  「施設・設備」 ( 96.6% ): 大変満足65.6% 満足31.1% 普通 2.5% 不満0.8% 大変不満0.0%  「職員の対応」( 98.3% ): 大変満足83.2% 満足15.1% 普通 1.7% 不満0.0% 大変不満0.0%  「食堂の食事」( 91.3% ): 大変満足61.1% 満足30.1% 普通 7.8% 不満1.0% 大変不満0.0%</p> <p>内訳</p> <p>【初回利用団体】 13枚</p> <p>「利用全般」 (100.0%): 大変満足69.2% 満足30.8% 普通 0.0% 不満0.0% 大変不満0.0%  「施設・設備」 (100.0%): 大変満足53.8% 満足46.2% 普通 0.0% 不満0.0% 大変不満0.0%  「職員の対応」(100.0%): 大変満足92.3% 満足 7.7% 普通 0.0% 不満0.0% 大変不満0.0%  「食堂の食事」(100.0%): 大変満足40.0% 満足60.0% 普通 0.0% 不満0.0% 大変不満0.0%</p> <p>【複数回利用団体】 107枚</p> <p>「利用全般」 ( 99.0% ): 大変満足73.1% 満足25.9% 普通 1.0% 不満0.0% 大変不満0.0%  「施設・設備」 ( 96.2% ): 大変満足67.0% 満足29.3% 普通 2.8% 不満0.9% 大変不満0.0%  「職員の対応」( 98.1% ): 大変満足82.1% 満足16.0% 普通 1.9% 不満0.0% 大変不満0.0%  「食堂の食事」( 90.3% ): 大変満足63.4% 満足26.9% 普通 8.6% 不満1.1% 大変不満0.0%</p> <p>《主な意見》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・キャンプファイヤー後に「お帰りなさい」と玄関で出迎えてもらい、温かい心遣いが伝わりました。</li> <li>・オリエンテーリングコースも整備されて、安心して活動することができました。</li> <li>・かまど等が非常に綺麗にされていて、気持ちよく利用できました。</li> <li>・パスケースをお借りしましたが、急なお願いにも対応いただきありがとうございます。</li> <li>・食事はボリュームもあつたし、アレルギー食にも丁寧に対応いただき有り難かったです。</li> <li>・他校と活動場所や時間などを調整いただき、重なる事なく活動ができ良かったです。</li> </ul> <p>・「野外学習アンケート」 ※カッコ内は「できた」「まあまあできた」の合計が全体に占める割合</p> <li>①回収枚数 560枚</li> <li>②各項目の達成度</li> <p>「ほほえみ」(92.0%): できた69.1% まあまあ22.9% 普通 6.2% あまり1.1% できない0.7%  「なかま」 (91.1%): できた77.9% まあまあ13.2% 普通 7.1% あまり1.3% できない0.5%  「自然」 (86.6%): できた64.8% まあまあ21.8% 普通11.0% あまり1.0% できない1.4%</p> <p>○主催事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「参加者アンケート」 ※カッコ内は「大変満足」「満足」の合計が全体に占める割合</li> <li>■ファミリーキャンプ (対象:家族 日程:1泊2日 10/13~14)</li> <li>①回収枚数 20枚</li> <li>②事業の満足度・主な意見</li> </ul> <p>【初回参加】 13枚</p> <p>「満足度」( 92.3% ) 大変満足53.8% 満足38.5% 普通 7.7% 不満 0.0% 大変不満0.0%  【複数回参加】 7枚</p> <p>「満足度」(100.0%) 大変満足85.7% 満足14.3% 普通 0.0% 不満 0.0% 大変不満0.0%</p> <p>《主な意見》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・家族だけでは、こんなに充実したキャンプは難しかったと思います。</li> <li>・家族全員がテント泊がはじめての体験だったので、大変満足です。</li> <li>・時間配分がとても良く、忙しすぎず退屈もせず、とても充実したキャンプでした。</li> </ul>

利用者アンケートの  
実施結果

■ ファミリーステイⅠ（対象:家族 日程:1泊2日 12/1～2,12/15～16）

①回収枚数 33枚

②事業の満足度・主な意見

【初回参加】 15枚

「満足度」(100.0%) 大変満足 80.0% 満足20.0% 普通0.0% 不満0.0% 大変不満0.0%

【複数回参加】 18枚

「満足度」(100.0%) 大変満足100.0% 満足 0.0% 普通0.0% 不満0.0% 大変不満0.0%

《主な意見》

- ・自然のことをたくさん知れて、とても楽しかったです。
- ・普段はできないが、家族みんなと一緒に遊べたので、子どももさぞかし嬉しかったと思う。
- ・昨年よりも子どもが自立して行動できている姿が見られて、有り難かったです。

■ ファミリーDAY 家族で役立つ！防災編（対象:家族 日程:1日 1/20）

①回収枚数 14枚

②事業の満足度・主な意見

【初回参加】 6枚

「満足度」(100.0%) 大変満足66.7% 満足33.3% 普通0.0% 不満0.0% 大変不満0.0%

【複数回参加】 8枚

「満足度」(100.0%) 大変満足37.5% 満足62.5% 普通0.0% 不満0.0% 大変不満0.0%

《主な意見》

- ・日常で火を使うことが全くないので、このような機会があり良い経験となりました。
- ・寒い日に災害が起きる可能性もあるので、1日外で過ごす大変さも身にしみ良い経験ができました。
- ・ビニール袋でご飯が炊けて驚きました。

■ 自然は友だちキャンプ 寒さにチャレンジ隊（対象:子ども 日程:1泊2日 1/26～27）

①回収枚数 43枚

②事業の満足度・主な意見

【初回参加】 13枚

「満足度」(100.0%) 大変満足92.3% 満足 7.7% 普通0.0% 不満0.0% 大変不満0.0%

【複数回参加】 30枚

「満足度」( 93.3%) 大変満足60.0% 満足33.3% 普通6.7% 不満0.0% 大変不満0.0%

《主な意見》

- ・夜は寒くて眠れなかったけど、みんなと遊べて良かったです。
- ・最初は不安だったけど、仲良くしてくれる友達がいる嬉しかった。
- ・自分たちで作ったご飯がすごく美味しかったです。

■ ファミリーステイⅡ（対象:家族 日程:1泊2日 2/10～11,16～17）

①回収枚数 30枚

②事業の満足度・主な意見

【初回参加】 13枚

「満足度」(100.0%) 大変満足84.6% 満足15.4% 普通0.0% 不満0.0% 大変不満0.0%

【複数回参加】 17枚

「満足度」(100.0%) 大変満足88.2% 満足11.8% 普通0.0% 不満0.0% 大変不満0.0%

《主な意見》

- ・初めてしいたけの菌打ちを体験、木の感触を味わうなど普段できない経験ができて良かった。
- ・テレビやゲームのない生活も楽しいことに、子どもが気が付くキッカケになればと思っています。
- ・レクリエーションなど他の家族と作戦を立てるなど、交流もできて良かったです。

■ ファミリーフェア（対象:市民 日程:1日 3/21）

①回収枚数 73枚

②事業の満足度・主な意見

【初回参加】 49枚

「満足度」( 95.9%) 大変満足73.5% 満足22.4% 普通4.1% 不満0.0% 大変不満0.0%

【複数回参加】 24枚

「満足度」( 91.7%) 大変満足70.9% 満足20.8% 普通8.3% 不満0.0% 大変不満0.0%

《主な意見》

- ・いろいろなコーナーがあり、子どもたちがとても楽しく過ごせました。
- ・全コーナーを楽しむことができました。いつかキャンプにも参加してみたいです。
- ・はじめて参加しましたが、すごく楽しかったです。

利用者からの  
要望・苦情と  
対処・改善

○受入事業

意見等に対しては、担当職員が直接本人に回答している。また、宿直職員と団体指導者との打合せ会等で、施設としての考え方を説明している。

利用者全般に関わる内容については、ホームページを活用し、意見等に対する考えや対応について回答している。

《主な意見と対応》

- ・合唱活動をするために、ホールのピアノ調律が必要です。  
⇒ピアノの調律は年2回行うこととし、調律をする時期を、できるだけ音楽団体が利用する直前に行うようにした。
- ・食事の量が少なく不足なりました。  
⇒特にスポーツ団体や成人が中心の団体には、事前打合せ会で大盛りの設定や追加メニューができる旨をしっかりと伝えることとした。
- ・シャワーの水が冷たかったです。  
⇒ミキシングバルブを交換、適温のお湯がでるよう改善した。

○主催事業

意見等に対しては、担当職員が直接本人に回答している。また、必要に応じて各事業の「終わりの会（全体会）」で、施設としての考え方を説明している。

事業全般に関わる内容については、係会、所内経営会議、職員会議を通して検討を重ね、次回事業のよりよい運営に活かしている。

《主な意見と対応》

- ・各活動の時間が予定より遅れています。  
⇒早めの放送や声掛けを徹底し、参加者にも時間を意識してもらいました。
- ・夜中、部屋が寒かったです。  
⇒こまめな暖房の入切と、夜中もタイマーで操作した結果、寒かったという意見は少なくなりました。

●指定管理者の選定基準に基づく評価

【少年自然の家】

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
公平性 透明性	I 住民の平等 利用が確保 されること	(1)平等利用を確保するための体制、モニタリングなど	すべての利用者の平等利用を確保するため、きめ細やかなモニタリングを実施しているか。 モニタリングの結果を真摯に受け止め、常に市民の目線で、改善に向けた取り組みを実施しているか。 「ユニバーサルサービスの推進」を重点目標とし、モニタリングに関する取り組みの他にも、3つの取り組みを着実に実施しているか。 ①類似施設への視察や類似施設で働く職員との意見交流を積極的に行い、先進的な取り組みや見本となる取り組みを取り入れる。 ②事業団の運営する施設が緊密に連携して、核施設の取り組み状況をチェックし、改善の促進を図る。 ③人権啓発研修会、車いす体験研修会などの研修会に積極的に参加し、様々な人の視点で施設運営の見直し、改善を図る。 ソフト・ハード両面で、職員の専門性・ノウハウを生かし、ユニバーサルサービスの推進を図っているか。	A	A	A
		(2)情報提供、広報の方策	情報公開については、下記の基本的な考え方に基づいた対応を行っているか。 (1)関係法令の遵守 (2)公開請求について (3)情報公開体制の公表 (4)全職員への周知徹底 より多くの市民の皆さんに情報提供ができるよう、4つの方策に基づいて、広報活動の推進を図っているか。 (1)各種媒体の積極的な活用 (2)学校との協力的体制の構築 (3)ホームページの充実 (4)積極的な体験機会の提供	A	A	A
		(3)個人情報を保護するための方策	個人情報については、下記の基本的な考え方に基づいて、適切な取扱いを行っているか。 (1)関係法令の順守 (2)個人情報の取扱いについて (3)個人情報保護体制の公表 (4)全職員への周知徹底	A	A	A
		(4)その他指定管理者の提案によるもの	利用団体の年間予約については、平日の学校利用の優先などに配慮し、調整を図っているか。 管理運営する他施設と十分連携し、当事業団全体で、人権に対する取り組みを推進しているか。 反社会的勢力対策に万全を期すため、組織的な体制を整え、基本方針に基づいた対応の徹底を図っているか。	A	A	A
		区分評価				
効果性	II 事業計画書の内容が、対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮するものであること	(1)既存業務の改善、工夫又は新規の魅力的な提案の有無、内容	各事業の重点目標に基づいて、改善、工夫又は新規の取り組みを積極的に行っているか。 <受入事業> (1)自然の家の3つの願いに基づく利用の推進 (2)専門職員による指導・支援体制の充実 (3)利用満足度の向上 <主催事業> (1)自然の家の3つの願いに基づく事業運営の推進 (2)新規活動プログラムの提供と充実した指導・支援 (3)家族間交流を図る活動プログラムの推進 (4)事業満足度の向上 <研修・啓発事業> (1)体験型研修会の充実 (2)積極的な自然体験活動の普及 (3)積極的な自然情報の発信 <研究・開発事業> (1)専門性の向上を図るための職員研修の充実 (2)新規活動プログラムの積極的な開発 (3)個人研究「自己課題」への取り組みの推進 <自主事業> (1)「イングリッシュ・キャンプ in GIFU」の充実 (2)幼児対象事業及び出展事業の推進	A	A	A
		(2)利用者ニーズ、苦情などの把握方法及び対応方策	アンケート調査及び聞き取り調査を、事前・当日・事後を通して、段階的に実施しているか。 利用者ニーズ、苦情などに適切に対応するため、3つの方策に基づく取り組みを着実に実行しているか。 (1)組織的な対応の徹底 (2)実務研修(OJT)の推進 (3)外部研修会への積極的な参加	A	A	A

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
効果性	II 事業計画書の内容が、対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮するものであること	(3)利用者に対するサービス向上の方策(窓口対応、プロモーション、設備の整備など)	利用者のサービス向上を図るため、4つの方策に基づく取組みを着実に実行しているか。 (1) 接遇方針の周知徹底 (2) 体験を通じたプロモーション活動の推進 (3) 各種媒体を活用したプロモーション活動の推進 (4) ニーズに対応した設備整備の推進	A	A	A
		(4)利用促進、利用者増の方策	利用促進、利用者増を図るため、現状を踏まえた3つの方策に基づき、具体的な取組みを実施しているか。 (1) 冬期に特化した活動プログラムの開発とプロモーション活動の推進 (2) 主催事業における“常に新しい活動プログラム”の提供 (3) 公園管理者や体育館との協力事業の推進	A	A	A
		(5)サービスの質を確保するための体制、モニタリングなど	サービスの質を確保するための、4つの方策に基づく取組みを着実に実行しているか。 (1) きめ細やかなモニタリングの実施 (2) 改善システムの適切な運用 (3) 体育館・公園管理者との協力体制の構築 (4) 類似施設との協力体制の構築	A	A	A
		(6)施設の効用(設置目的)を最大限発揮できるスタッフの配置	高度な専門性とノウハウを備えた専門職員が、充実した指導・支援を行っているか。	S	S	S
		(7)その他指定管理者の提案によるもの	市内学校の利用が円滑に行えるよう、必要に応じて、臨時開所をしているか。 活動プログラムを効果的に提供できるよう、専門性やノウハウを生かした教材づくりを行っているか。	A	A	A
		区分評価				
効率性	III 事業計画書の内容が、管理経費の削減が図られるものであること	(1)指定管理経費の妥当性(サービスとコストのバランスなど)	過度な経費の削減により、サービスの低下を招かないよう、サービスとコストのバランスを十分に踏まえた施設運営を行っているか。 (1) 施設管理のための適正な予算措置 (2) 長期展望に立った施設運営による経費の縮減とサービスの向上 (3) サービスの向上と安全の確保のための職員体制	A	A	A
		(2)収支計画の妥当性	過去の実績をもとに、必要経費の見直しを図り、実情に即した収支計画を立案しているか。 (1) サービスとコストのバランスを考慮した収支計画の立案 (2) 重油価格などの物価変動の激しい経費の収支計画 (3) 適正な教材費の設定	A	A	A
		(3)管理経費削減の具体的方策	“職員でやれることは職員で”をモットーに、自前での修繕・整備を推進し、大幅にコストを削減しているか。 消耗品や備品の一括購入により、経費を削減しているか。 電気使用量・料金の削減を図るため、下記の取組みを行っているか。 ① 岐阜市との協議の上、照明のLED化を推進 ② デマンド監視システムによる電力の効率的な使用 ③ 最適な電力供給会社の選定 ④ 消灯チェックなどを行う館内点検の強化 ⑤ 全職員で毎月の電気使用量・料金チェック 重油の単価契約を事業団独自で行い、燃料費の削減を行っているか。 電子媒体の活用により、切手代などの郵送料を削減しているか。 各種冊子の印刷製本を自前で行い、印刷製本費の削減を行っているか。	A	A	A
		(4)その他指定管理者の提案によるもの	教材を安価に仕入れ、利用者に低価格で提供することで、サービスの向上(実費負担の軽減)に努めているか。 “手づくりのぬくもり”を大切にしながら、サービスの向上に努めているか。 低炭素社会を創出するため、「岐阜市環境基本計画」等に則り、環境に配慮した事業運営を行っているか。	A	A	A
		区分評価				
安定性 安全性	IV 事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	(1)経営基盤の安定性	経営理念「わたしたちは、教育・文化活動を通じて、市民の健康な心と体づくりを応援し笑顔と生きがいのあふれる豊かな生活づくりに貢献していきます」を2つの点から実現しようと努力しているか。 (1) 公益法人としての高い信頼性 (2) 安定した財務内容	A	A	A

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
安定性 安全性	IV 事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	(2)スタッフ配置の妥当性	充実した指導・支援体制と無理のない勤務の両立を図っているか。	A	A	A
		(3)組織及びスタッフ(採用予定者も含む)の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識など	高度な専門性とノウハウを備えた専門職員が施設運営を行っているか。 (1)職員の高度な専門性とノウハウの活用 (2)自然の家の運営に適した資格の保有	A	A	A
		(4)スタッフの管理、監督体制	8つの項目に重点を置き、管理、監督体制の徹底を図っているか。 (1)目標の共有と達成に向けたチームワークづくり (2)施設長会議・所内経営会議・職員会議による周知・徹底 (3)法令の遵守 (4)女性が働きやすい環境の整備 (5)ワーク・ライフ・バランスに配慮した職場環境づくり (6)セクシャルハラスメント・パワーハラスメント対策 (7)メンタルヘルス対策 (8)報告・連絡・相談の徹底	A	A	A
		(5)スタッフの人材育成の方策	4つの方策に基づく取組みを通して、自然の家の運営に適した人材の育成を図っているか。 (1)当事業団全体の研修会の実施 (2)自然の家独自の研修会の実施 (3)実務研修(OJT)の実施 (4)個人研究「自己課題」への取組みの推進	A	A	A
		(6)リスクへの対応方策、利用者への安全確保策、防止策、非常時の対応マニュアルなど)	リスクへの対応に万全を期し、安全・安心な施設運営を行っているか。 (1)事故防止対策 (2)防犯対策 (3)「表示マーク(銀)」の交付 (4)「応急手当協力事業所」の登録 (5)環境衛生対策 (6)緊急時の対応	A	A	A
		(7)リスクへの対応能力(資金力、損害賠償能力など)	下記のように、リスクへの対応能力を備えているか。 (1)全国市長会市民総合賠償補償保険での対応 (2)施設管理に関する賠償責任保険への加入 (3)主催事業等における保険への加入 (4)当事業団の資金力について	A	A	A
		(8)その他指定管理者の提案によるもの	学校及び教育委員会、市内公共施設と十分に連携して施設運営を行っているか。	A	A	A
区分評価						A
貢献性	V 事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域(「地元」)の振興、活性化などに貢献できるものであること	(1)地元の法人その他の団体の育成(一部業務の再委託先)	岐阜市が標榜する「5年先行く教育」の実現のため、英語教育、理数科教育に寄与する事業の充実を図っているか。 (1)「イングリッシュ・キャンプ in GIFU」の運営 (2)「ぎふサイエンス・キャンプ」の受け入れ (3)「ぎふサイエンスフェスティバル」への出展 市内の児童生徒に効果的に「アクティブ・ラーニング」の場を提供できるよう、市内学校を優先して利用調整を図っているか。 三輪地域の振興、活性化に貢献できるよう、協力事業、出展事業を推進しているか。 (1)三輪地域の環境を生かした協力事業の推進 (2)地元イベントでの出展事業の推進 三輪地域の自然情報を積極的に発信しているか。 (1)「季節の散策マップ」の配布 (2)ホームページ等による紹介 「子どもが夢を！ 青少年が志を！ 市民みんなが生きる喜びを！」の具現に向けて、市内各種団体の健全な育成に寄与できるよう努めているか。 (1)出前講座や事業協力の推進 (2)遠足や社会見学などでの活動プログラムの提供と指導・支援 (3)大学ボランティアスタッフの育成 再委託業務の指名については、地元業者を考慮しているか。	A	A	A
		(2)地元の住民、高齢者、障がい者等の雇用	地元の住民、高齢者、障がい者を積極的に雇用しているか。	A	A	A
		(3)地元での資材等の調達	備品、資材等を調達する際は、原則、市内の業者に発注しているか。	A	A	A



区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
貢献性	V 事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域(「地元」)の振興、活性化などに貢献できるものであること	(4)地元での社会活動等への参加	「安全・安心のまち 三輪」を推進する施設としての役割を果たしているか。 (1)「子どもスマイルステーション」 (2)応急手当協力事業所 行事などを通して、幅広く地元での活動に参加しているか。	A	A	A
		(5)その他指定管理者の提案によるもの	「MAGロード(東海環状自動車道)岐阜三輪スマートIC(仮称)の設置にともなう地元の活性化に寄与しているか。 (1)市外・県外の団体の受け入れ体制の整備 (2)市外・県外への広報活動の充実 「岐阜ファミリーパーク再整備計画」の進捗状況に即した事業を推進し、公園や地元の活性化に寄与しているか。	A	A	A
		区分評価				

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

今期の取組み  
に対する評価

(Ⅱ-6)

- ・事業計画書28ページに記載している職員配置の原則に則り、すべての団体のすべての活動に職員を配置し、適切に指導・支援を行った。特に野外炊事や川での活動には、より安全性を高めるため、複数の職員を配置した。
- ・天候の急変、サル・イノシシの出没情報等に迅速に対応するため、ウォークラリー、オリエンテーリングを実施する際は、コースを巡回する職員を配置した。
- ・急な活動計画の変更があった場合も、「朝の打合せ会」等で、指導・支援体制の調整を図り、適切に職員を配置した。
- ・準備段階である「事前打合せ会」や下見等においても、すべての団体に職員を配置し、指導者への適切な指導・支援に努めた。
- ・上記の取組みの結果、「利用者アンケート」の記載には、「指導・支援体制が充実している」、「指導・支援の在り方が適切である」といった内容が大変多く見られた。  
「職員の対応」の満足度は98.3%(大変満足83.2% 満足15.1%)となり、成果・効果は顕著と言える。

単に利便性を良くするのではなく、自然の家を設置目的を常に意識した指導・支援を行った。特に、自然の家の3つの願い「ほほえみ」「なかま」「自然」の達成度(5段階評価の内、「できた」「まあまあできた」の占める割合)を高める為、それぞれの願いに応じたプログラムの提供や、指導・支援を行うことで、下記の達成度を得ることができた。

《アンケート結果》

受入事業:「ほほえみ」92.0% 「なかま」91.1% 「自然」86.6%  
主催事業:「ほほえみ」95.2% 「なかま」92.9% 「自然」94.4%

《参考》

- 「ほほえみ」(達成感・自己発見等)  
自ら考え、工夫して活動をやりきることで、達成感や達成感を味わわせ、自主的・創造的な態度を養う。
- 「なかま」(協調性・社会性・自立性等)  
一人ひとりが役割を果たすとともに、規律を守り、互いに協力して活動することで、仲間を思いやる態度を養う。
- 「自然」(感性・感動・畏敬等)  
五感を働かせて自然体験活動に取り組むことで、自然に対する興味・関心を高め、自然に親しむ態度を養う。

- ・自然の家周辺の動植物を熟知した職員が、それらの知識を生かした主催事業を企画・実施することで、**主催事業における事業満足度(全事業の平均)は、96.7%**となり、参加者から大変高い満足度を得ることができた。  
(※各事業の事業満足度については、「利用者アンケートの実施結果」に記載)

(Ⅳ-6)

- ・平成30年度上半期に「金タワシ」の一部を、利用者に提供した夕食の野菜炒めの中に混入させてしまった。幸い喫食者に健康被害はなかったものの、今後二度と同じようなことが起きないように、職員一丸となって原因の究明と下記の再発防止策を講じた。

再発防止策

- ・異物混入の原因①に対する再発防止策  
「金タワシ」の代わりに「金属ヘラ」を使用し、異物混入に繋がる危険性を除去する。
- ・異物混入の原因②に対する再発防止策  
食材を入れる「プラスチック製の丸かご」の取扱ルール(洗浄方法・乾燥方法・保管場所等)を決め、着実に実行する。
- ・異物混入の原因③に対する再発防止策  
調理器具を使用する際に、汚れや異物の付着がないかなどの目視による確認を徹底する。
- ・職員の意識改革について  
食品衛生研修会や異物混入に関する勉強会を実施し、誠実かつ責任をもって給食業務に取り組み、給食業務委託事業者とともに安全・安心な食材を提供する。
- ・再発防止策の履行確認  
厨房等への立入検査を定期・不定期に実施する。  
自然の家職員は、給食業務委託事業者と月1回程度の打ち合わせの際、再発防止策の履行確認をする。
- ・その他、事業計画書45P～47Pに記載している、リスクへの対応方策を講じることで、平成30年度下半期において、大きな怪我や事故は発生しなかった。
- ・その他の評価項目については、事業計画書の内容どおり履行している。

<p>前回までの意見を踏まえた取組み状況</p>	<p>【所管課の意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 特記事項なし</li> </ul> <p>【指定管理者評価委員会の意見】</p> <p>1 自然体験等、自然と関われる環境が減少する中で、この施設は大変重要な施設である。引き続き、その効果等を周知しながら利用促進に努めてほしい。 ⇒平成30年度下半期から、国立青少年教育振興機構が発行する具体的なデータと、自然の家での活動を同時に紹介することで、自然の家の活動がもたらす効果を分かりやすく伝え、利用促進に努めています。今後も自然体験活動、特に原体験の重要性を訴えていきたいと考えています。</p> <p>2 自然体験の重要性を伝えるパンフレットが作成されたことは評価したい。デザイン等を工夫して、多くの方に趣旨が伝わるようにしてほしい。 ⇒見やすいようにパンフレットを改良しましたが、令和元年度の消費税引き上げに伴う、使用料の改定時に、現在のパンフレットをリニューアルしたいと考えています。</p>
<p>今後の取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業計画書に記載した内容の着実な履行</li> <li>・ 専門性の追求と魅力あるプログラム開発</li> <li>・ 市の施策に応じた事業の展開 「コンパスキューブ」の考え方に基づいた「アクティブ・ラーニング」の充実</li> <li>・ 経費の縮減とサービスの向上の実現 既存業務の見直し、事務の簡素化・効率化の意識向上</li> <li>・ 積極的な自然情報の発信 SNSを通じた情報発信・共有・拡散</li> <li>・ 専門性の追求と魅力あるプログラム開発</li> <li>・ 給食業務を含めた安全対策の強化と着実な実施 熱中症予防のための啓発、気象予報に基づいた助言や柔軟な活動の変更</li> </ul>

●所管課の意見

<p>○「指定管理者の設定基準に基づく評価」・「指定管理者の取組みに対する自己評価について」 ・「Ⅰ-(1)・(2)・(3)・(4)、Ⅱ-(1)・(2)・(3)・(4)・(5)・(6)・(7)、Ⅲ-(1)・(2)・(3)・(4)、Ⅳ-(1)・(2)・(3)・(4)・(5)・(6)・(7)・(8)、Ⅴ-(1)・(2)・(3)・(4)・(5)の全てについて「指定管理者の取組みに対する自己評価」の通りとする。</p> <p>なお、Ⅳ-(6)については、「指定管理者の取組みに対する自己評価」の通りとしたが、事故防止対策に関わる内容であり、H30上半期より自己評価の変更があるため、評価の部分・程度・理由について記述した。</p>
---

●指定管理者評価委員会の意見

<ul style="list-style-type: none"> <li>・雨が降った時にきめ細やかな対応などが評価できる。</li> <li>・異物混入に対する防止策が実施された点が評価できる。</li> <li>・冬場の利用に課題</li> <li>・大口の顧客に左右されてしまう場面もある。</li> </ul>
---